



学校評価アンケート結果から

「よりよい学校づくりのための学校評価アンケート」では、保護者の皆様にご協力をいただき、本当にありがとうございました。学校では本年度の学校経営を振り返り、次年度の教育計画を立案し始めています。結果に表れている数字を真摯に受け止め、今後の教育活動をさらに充実させるための大切な資料として活用してまいります。

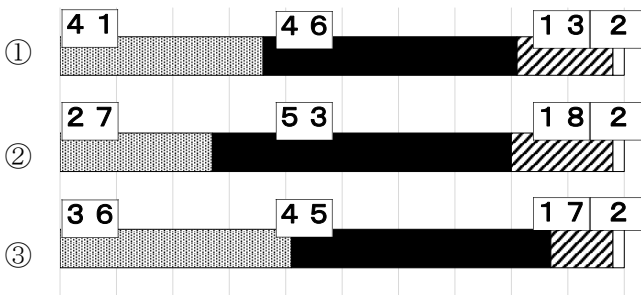
(生：生徒 保：保護者 教：教職員 数字は全て%)

(02生, 03生：二, 三年度の生徒 02保, 03保：二, 三年度の保護者 数字は全て%)

当てはまる
 大体当てはまる
 あまり当てはまらない
 当てはまらない

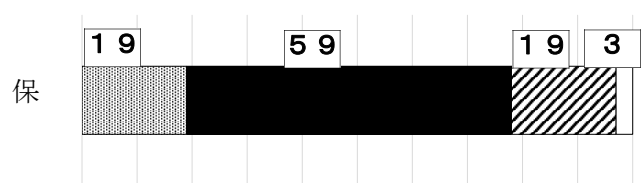
1 目指す生徒像にかかわって (生徒)

- ①：人と関わっていこうという気持ちが高まった
- ②：学習の関連付けが多くなった
- ③：自分自身の振り返り等が多くなった



2 目指す生徒像にかかわって (保護者)

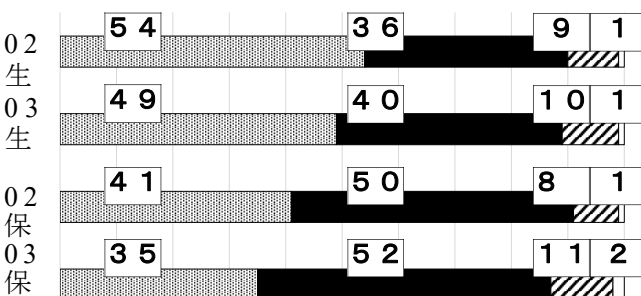
- 人と関わること、学習、自分を振り返ること等を、自分から行うことが以前より多くなった (生徒が育っている)



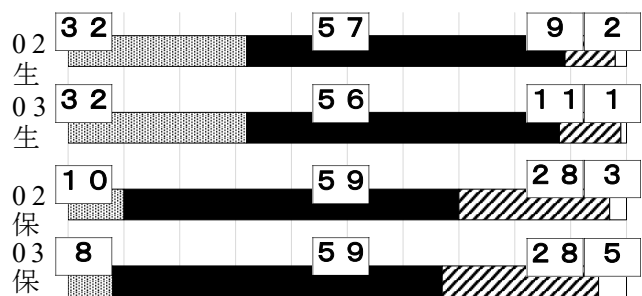
○今年度は、生徒に願う姿を「自分から」として、主体的に意欲や挑戦心を大切にしている指導に重点をおいてきました。①～③のねらいはそれぞれ、①人や社会とつながる人間性の伸長を図ること。②学びを自分や生活とつなげる知性の育成していくこと。③自分や他者、社会を見つめなおす、明日を切り拓く感性を醸成していくことです。

○①～③ともに「当てはまる」がそれぞれ2%から3%昨年度より高くなっています。特に①については、例えば総合的な学習の時間で地域の方とかかわり、地域の方の思いを自身の生き方とかかわらせて考えていく生徒の姿が多くありました。

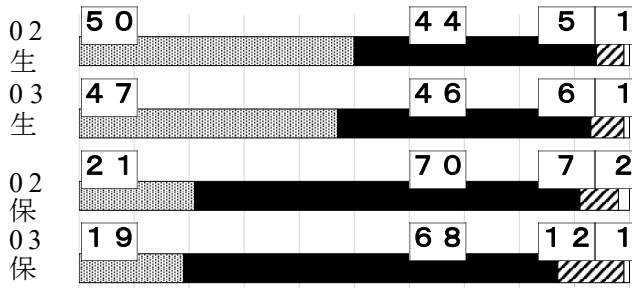
3 学校の雰囲気がよく、生徒は、学校へ来るのが楽しそうに感じる



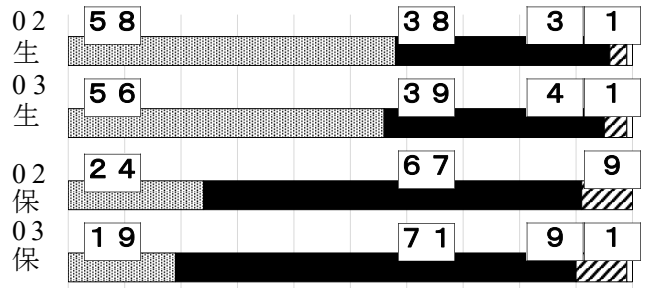
4 授業は、生徒にとってわかりやすい



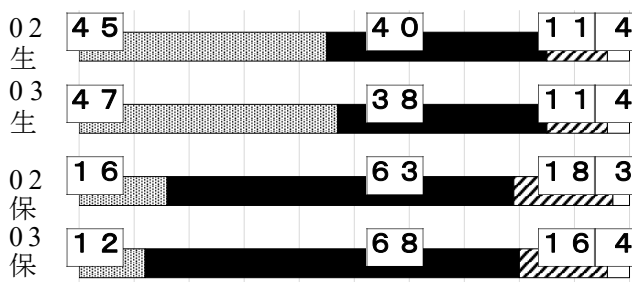
5 先生たちは熱意をもって授業を行い、学力を高めようとしている



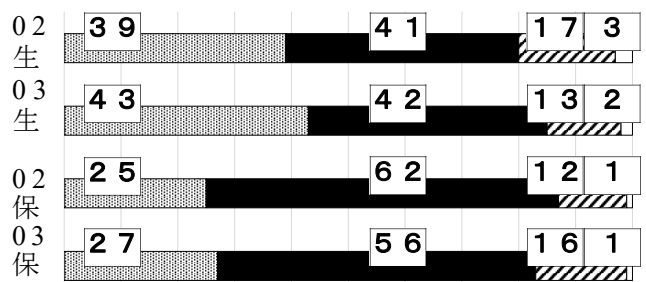
6 先生たちは、子どもの能力や努力を適切・公平に評価している



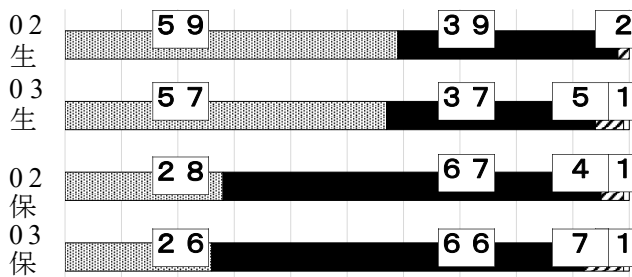
7 学校から出される家庭学習は、量や内容が適当である



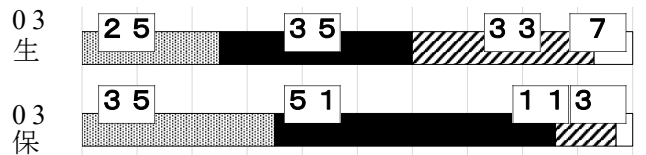
8 先生たちは親身に子どもの相談にのってくれている（相談しやすい雰囲気がある）



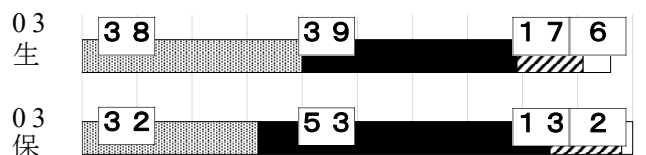
9 学校は、生徒への挨拶指導や清掃指導等、生活態度面での指導を十分行っている



10 家で自分で計画を立てて勉強している



11 毎日同じくらいの時刻に寝ている



- 学校経営においての重点として、アンケート項目「3 学校に来るのが楽しい」の肯定的評価の割合を指標としました。学校に来るのが楽しいと感じている生徒は89%と概ね肯定的であると捉えることができます。しかし、一方で「あまり当てはまらない」「当てはまらない」という数字にも目を向け、その背景も考えていきたいと思います。
- 「先生たちは親身に子どもの相談にのってくれている（相談しやすい雰囲気がある）」について、肯定的な回答が昨年度と比べ増加傾向がうかがえます。生徒の悩み等の相談に対しては、担任以外にも複数の職員で対応してきました。また、日頃から多くの生徒に声かけや語りかけをおこなってきました。今後も生徒と共に歩む姿勢を大切に考えていきます。
- アンケート結果では、生徒、保護者の皆様から肯定的な評価を多くいただきましたが、十分ではないという評価もいただいております。また、いじめ、教職員の指導に関するアンケートもあわせて実施いたしました。そこでいただいたご意見等についても、対応や対策を考え、今後にかかしてまいりたいと思います。ご協力ありがとうございました。